

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月25日

計画の名称	川の安全安心確保による「生き生き岡山」の実現（防災・安全）（緊急対策）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	岡山県												
計画の目標	ゲリラ的集中豪雨や大型台風による水害を軽減するための河川改修や、ダムなどの河川管理施設を適切に運用するための老朽化対策を推進し、川の安全安心を確保することにより、全ての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」を実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,939	A	6,939	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成28年度当初	平成29年度末	平成31年度末
1	事業箇所における浸水被害軽減戸数の増加（(H28)5,491戸→(H31)9,335戸） 浸水被害軽減戸数の増加（浸水被害軽減戸数の総和）	5491戸	7412戸	9335戸
2	ダム管理機能の維持及び向上を図るため、中長期的な維持管理方針を定めた長寿命化計画を策定する（(H28)7施設→(H31)12施設） ダムの長寿命化計画の策定施設数	7箇所	箇所	12箇所
3	ダム管理設備の改良更新により、年間平均故障回数を低減させ、操作規則に基づく安全確実な運用を可能とする（(H28)17回→(H29)0回） ダム管理設備の年間平均故障回数	17回	回	0回

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
岡山県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：1-A4～3-A12								

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-001	河川	一般	岡山県	直接	一	広域河川（1）	—	1-A4（一）滝川（下流） 広域河川改修事業	護岸、築堤等	勝央町	■	■	■			131	—	—
	A03-002	河川	一般	岡山県	直接	一	広域河川（1）	—	2-A3（一）砂川（下流） 広域河川改修事業	掘削、築堤、橋梁等	岡山市、赤磐市	■	■	■	■		1,352	—	—
	A03-003	河川	一般	岡山県	直接	一	流対河川（2）	—	2-A4（二）笹ヶ瀬川流域 治水対策河川改修事業	築堤、樋門、掘削等	岡山市	■	■	■	■		411	—	—
	A03-004	河川	一般	岡山県	直接	一	流対河川（2）	—	2-A6（二）足守川流域治水対策河川改修事業	築堤、樋門、排水機場、掘削等	岡山市	■	■	■	■		725	—	—
	A03-005	河川	一般	岡山県	直接	一	広域河川（2）	—	2-A8（二）倉敷川広域河川改修事業	築堤、掘削、橋梁等	岡山市、倉敷市	■	■	■	■		505	—	—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-006	河川	一般	岡山県	直接	一	堰堤改良(1)	一	2-A14湯原ダム堰堤改良事業	ダム管理用設備改良	真庭市		■	■	■		274	一	策定済
	A03-007	河川	一般	岡山県	直接	一	堰堤改良(1)	一	2-A15鳴滝ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	吉備中央町		■				4	一	策定済
	A03-008	河川	一般	岡山県	直接	一	堰堤改良(1)	一	2-A16竹谷ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	吉備中央町	■					12	一	策定済
	A03-009	河川	一般	岡山県	直接	一	堰堤改良(1)	一	2-A17河平ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	吉備中央町	■					12	一	策定済
	A03-010	河川	一般	岡山県	直接	一	堰堤改良(1)	一	2-A20旭川ダム堰堤改良事業	ダム管理用設備改良	岡山市				■		20	一	策定済

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-011	河川	一般	岡山県	直接	—	広域河川（1）	—	3-A1（一）小田川広域河川改修事業	築堤、掘削、堰、護岸工等	倉敷市、井原市、笠岡市、矢掛町	■	■	■	■		1,024	—	—
	A03-012	河川	一般	岡山県	直接	—	堰堤改良（1）	—	3-A8千屋ダム堰堤改良事業	ダム管理用設備改良	新見市	■	■	■	■		597	—	策定済
	A03-013	河川	一般	岡山県	直接	—	堰堤改良（1）	—	3-A9高瀬川ダム堰堤改良事業	ダム管理用設備改良	新見市	■	■	■	■		442	—	策定済
	A03-014	河川	一般	岡山県	直接	—	堰堤改良（1）	—	3-A10檜井ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	高梁市	■					12	—	策定済
A03-015	河川	一般	岡山県	直接	—	堰堤改良（1）	—	3-A11千屋ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	新見市	■					18	—	策定済	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
河川事業	A03-016	河川	一般	岡山県	直接	—			堰堤改良（1）	—	3-A12三室川ダム堰堤改良事業	長寿命化計画策定	新見市	■					14	—	策定済
	A03-017	河川	一般	岡山県	直接	—			広域河川（1）	—	2-A21（一）旭川広域河川改修事業	築堤、掘削等	岡山市			■	■		804	1.7	—
A03-018	河川	一般	岡山県	直接	—			広域河川（1）	—	3-A15（一）高梁川広域河川改修事業	築堤、掘削等	総社市、高梁市、新見市			■	■		582	1.5	—	
												小計							6,939		
												合計							6,939		

交付金の執行状況

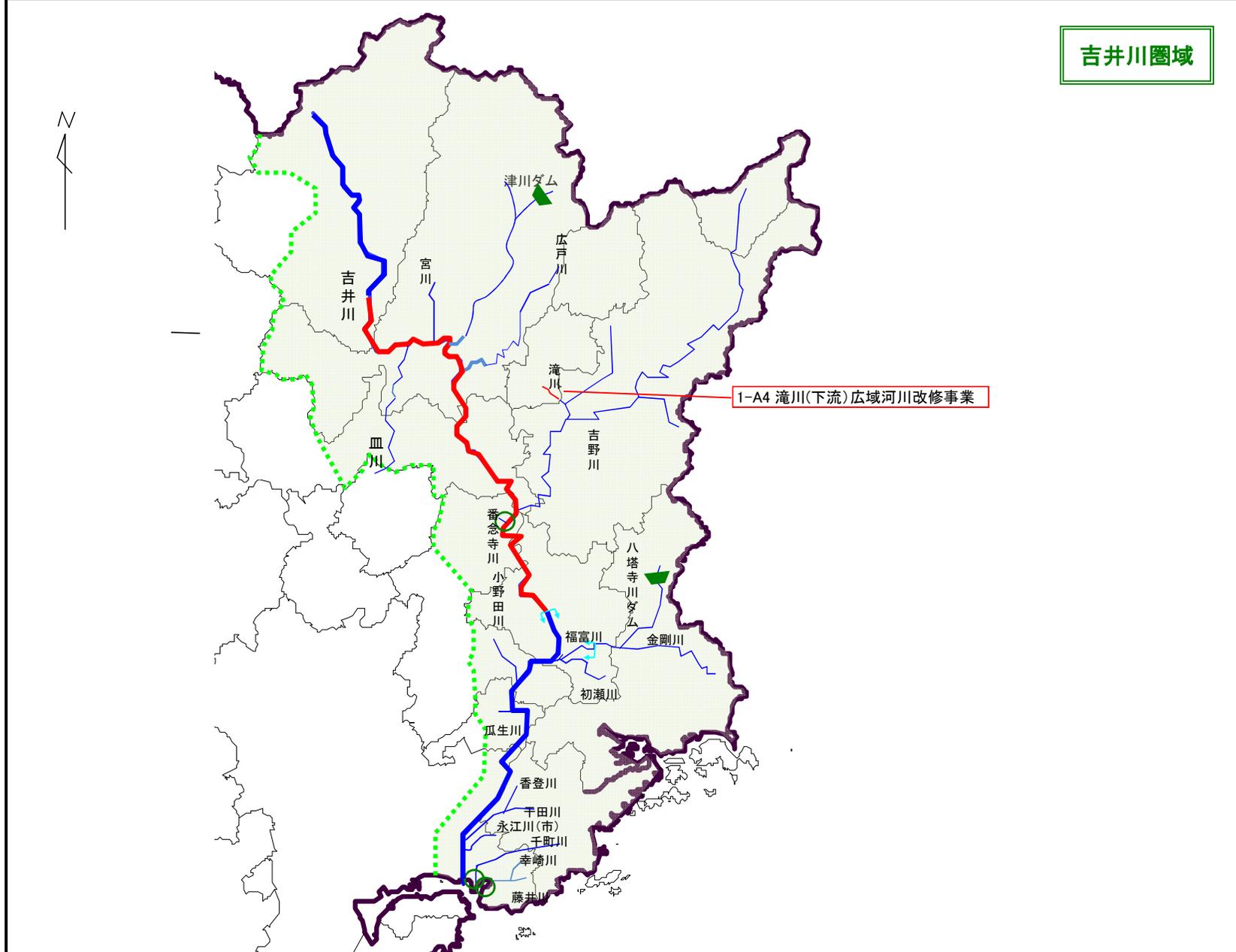
(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	1,386	984	1,374	1,252	
計画別流用増△減額 (b)	0	4	0	70	
交付額 (c=a+b)	1,386	988	1,374	1,322	
前年度からの繰越額 (d)	0	876	643	838	
支払済額 (e)	510	1,221	1,179	1,297	
翌年度繰越額 (f)	876	643	838	863	
うち未契約繰越額(g)	0	150	660	308	
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	8.04	32.72	14.25	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			補正予算の配分執行に時間を要したため	補正予算の配分執行に時間を要したため	

参考図面 (防災・安全交付金)

平成31年1月25日

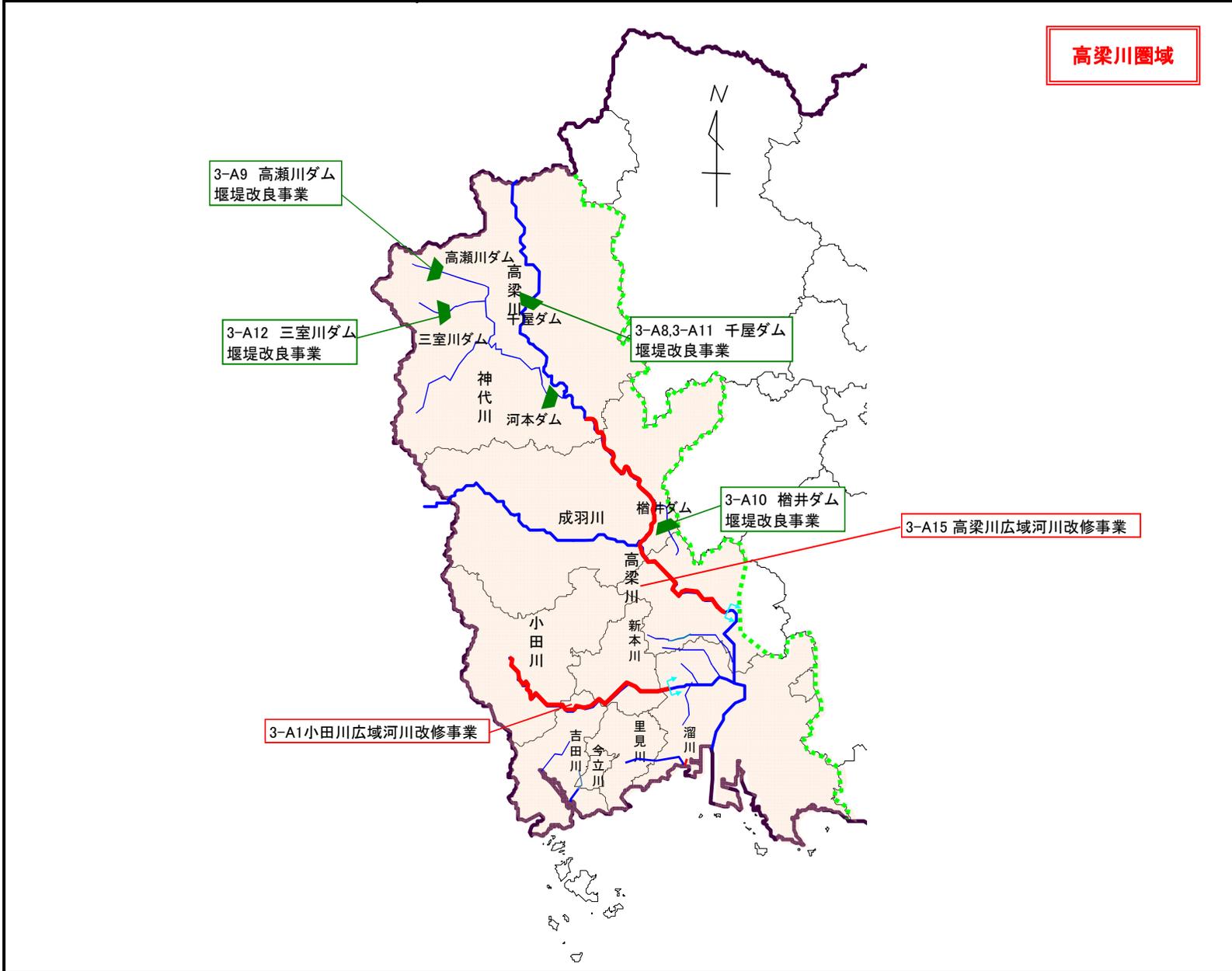
計画の名称	川の安全安心確保による「生き生き岡山」の実現 (防災・安全) (緊急対策)		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)	交付対象	岡山県



参考図面（防災・安全交付金）

平成31年1月25日

計画の名称	川の安全安心確保による「生き活き岡山」の実現（防災・安全）（緊急対策）		
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）	交付対象	岡山県



社会資本整備総合交付金チェックシート

(広域連携事業等タイプ)

計画の名称: 川の安全安心確保による「生き生き岡山」の実現(防災・安全)(緊急対策)

事業主体名: 岡山県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤ その他(以下の空欄に計画名を記載) 晴れの国おかやま生き生きプラン 岡山県国土強靱化地域計画 河川整備基本方針、河川整備計画	
②目標と広域的事業との関係	
1)広域的な事業により、目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○